

令和2年度技術士第二次試験問題〔森林部門〕

13-3 森林環境【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1, Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち1設問を選び解答せよ。（緑色の答案用紙に解答設問番号を明記し、答案用紙1枚にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 森林の更新方法を概説し、主な方法2つについてそれぞれの技術的留意点を述べよ。

Ⅱ-1-2 森林における溪流水質形成過程について説明し、水質保全の観点から望ましい森林管理方策を述べよ。

Ⅱ-1-3 海岸沿いに生活環境保全や防災のために指定されている保安林の種類とそれぞれの目的・機能、保安林制度に基づく保全対策について説明せよ。

Ⅱ-1-4 REDD+での森林からの温室効果ガス排出削減量の測定の意義と測定方法について説明せよ。

Ⅱ－2 次の2設問（Ⅱ－2－1, Ⅱ－2－2）のうち1設問を選び解答せよ。（青色の答  
案用紙に解答設問番号を明記し、答案用紙2枚を用いてまとめよ。）

Ⅱ－2－1 近年、野生動物は農村域だけでなく都市域まで進出するようになり、農林業被害とともに人的被害が顕在化し、野生動物対策は地域の課題になってきている。あなたが地域（市町村程度の広がり）の野生動物対策を担当するに当たり、下記の問い合わせよ。

- (1) 調査、検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 留意すべき点、工夫をする点を含めて業務を進める手順について述べよ。
- (3) 業務を効率的、効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

Ⅱ－2－2 近年、ブナ科樹木の萎縮病（ナラ枯れ病）により、低山地主体にコナラ、ミズナラやカシ類の樹木が集団的に枯死する被害が目立つようになり、現在でも被害地域が拡大している。あなたが地域（市町村程度の広がり）でのナラ枯れ被害対策の担当責任者として防除業務を進めるに当たって、下記の内容について記述せよ。

- (1) 調査、検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 留意すべき点、工夫をする点を含めて業務を進める手順について述べよ。
- (3) 業務を効率的、効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

## 令和2年度技術士第二次試験問題〔森林部門〕

### 13-3 森林環境【選択科目Ⅲ】

III 次の2問題（III-1, III-2）のうち1問題を選び解答せよ。（赤色の答案用紙に解答問題番号を明記し、答案用紙3枚を用いてまとめよ。）

III-1 人々の森林との関わり方の変化に伴い我が国の森林景観は大きく変化している。地域の森林景観対策を担当する技術者として下記の問い合わせ答えよ。

- (1) 技術者としての立場で森林景観対策を進める上で現在の森林に生じている課題を多面的な観点から抽出し分析せよ。
- (2) 前問(1)で抽出した課題のうち、最も重要と考える課題を1つ挙げ、その課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 前問(2)に示した解決策に共通して新たに生じうるリスクとその対策について、専門技術を踏まえた考えを示せ。

III-2 地域における森林の生物多様性保全対策を策定する技術者として、以下の問い合わせ答えよ。

- (1) 地域の森林における生物多様性保全対策を進めるに当たって技術者として多面的な観点から課題を抽出し分析せよ。
- (2) 前問(1)で抽出した課題のうち最も重要と考える課題1つを挙げ、その課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 前問(2)で示した全ての解決策を実行した上で生じる波及効果と専門技術を踏まえた懸念事項への対策を示せ。